

高級車のような座り心地、ゆりかごのような寝心地、体感してください

2つのレバー操作の組み合わせでロッキングチェアにもリクライナーにもなります

リクライニング動作



■リクライニングレバーとロッキングレバーの組み合わせで次の動作が可能です【操作方法は別紙参照】

- a. リクライニング動作（背もたれが動きます）  
（リクライニングレバーのみを操作する）
- b. ロッキング動作（背もたれと座面が連動します）  
（ロッキングレバーのみを操作する）
- c. フルリクライニング動作  
（両方のレバーを操作する）

※ 安全にご使用していただく為に、座面を自由に動かせる状態でリクライニングを最大にしないで下さい

ロッキング動作



■張地は肌触りが滑らかなソフトPU（ポリウレタン）を採用しました

■床などを傷めにくいウレタンキャスターを採用しました



ブラック ¥59,800【税込】  
RXC-503AX-BK 4939958 241639



ブラウン ¥59,800【税込】  
RXC-503AX-BR 4939958 241646

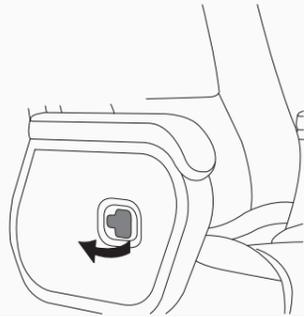
! SPEC

組立外寸 : W730×D730-1100 ×H1080-1150【mm】	外箱寸法 : W850×D710×H650【mm】
座面寸法 : W480×D450【mm】	重量 : N.W.26 G.W.28【kg】
座高 : 410-480【mm】	材質 : ポリウレタン [張り地]
肘高 : 590-660【mm】	: ナイロン [ベース]

※張り地の張り具合等により若干の誤差が生じる場合がございます

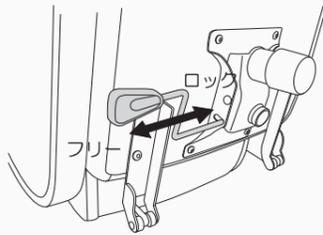
操作A. リクライニング

- ・右アーム側部のレバーを外側へ引きながら背もたれに体重をかけると背もたれが倒れていきます。
- ・任意の位置でレバーを離すと自動的に固定されます。



操作B. ロッキング

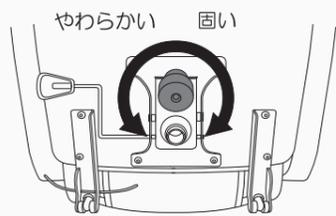
- ・座面裏側の左側部分にありますレバーを中心へ押し込むと座面が固定された状態になります。レバーを外側へ引き出しますと座面を自由に動かせる状態になり、背もたれも連動します。



安全にご使用していただく為に、座面を自由に動かせる状態でリクライニングを最大にしないで下さい。

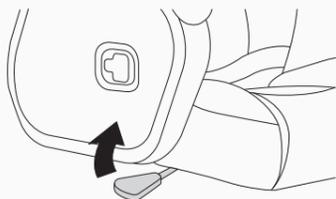
操作C. ロッキングの硬さ調節

- ・操作Bの座面を自由に動かせる状態で、座面裏側の中央部分にありますノブを下から見て時計回りに回すと座面を動かす動作が硬くなります。反時計回りに回すと座面を動かす動作が柔らかくなります。



操作D. 座面の高さ調節

- ・座面裏側の右側部分にありますレバーを持ち上げますと座面に体重をかけていない状態では座面が上がります。座面が上がっている状態で座面に体重をかけますと座面が下がります任意の高さへ調節してレバーを放しますと座高が固定されます。



使用上の注意

この表示を無視して誤った使用をしますと、物的損害の可能性や人が死亡または怪我をする可能性が想定される内容が記載されています。ご使用の際には必ず下記内容をよく読み、正しく安全に留意してご使用下さい。

○ 両足を下ろした状態でご使用下さい。



- × チェアは一人でご使用下さい。二人以上でのご使用もしくは第三者の力が加わると転倒する危険が大きくなります。
- × お子様がいらっしゃるご家庭では、チェアで遊ぶ事のないように十分注意し、使用場所の安全を確認して下さい。
- × 座面部の耐荷重は100kgまでとなっております。勢いよく座るのはおやめ下さい。体重の3~4倍の荷重がかかりイスの転倒または破壊される恐れがあります。

安全上の注意 : ご使用前に必ずお読み下さい。

警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容が記載されています。

- チェア以外での目的で使用しない事。
- 直射日光の当たる場所、高温になる暖房器具の近くで使用しない事。
- 肘掛け（アーム）に座ったり、無理な力をかけたりしない事。また、踏み台にしたり、運搬器具として使用しない事。
- 屋外や水のかかる場所で使用しない事。
- 傾斜している場所等、不安定な場所・滑りやすいタイル状の場所で使用しない事。

注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容が記載されています。

- 可動部に手や足を挟まれないように注意して下さい。
- ガス圧の下降調整は、イスに深く腰掛けて行って下さい。尚、40kg以下の方の場合ガス圧の下降がスムーズに行えない場合があります。特にお子様の使用に関しましては手助けが必要です。
- 表面が汚れた場合、薄めた中性洗剤を使用して雑巾等で拭いてください。直接水をかけるような水洗いは、内部の木製ボードが腐食する場合がございますので、お止め下さい。
- フローリング・クッションフロアー・畳でご使用になる場合は、床に傷がつかないように保護するものを敷いてご使用下さい。